

クリニックサイトトップページ

角丸正方形のアイコンメニューが均等に並んでいるトップページをデザインします。アイコンの絵柄のみを透過PNG画像で制作し、角丸正方形はCSS設定で表現します。



Portrait表示時



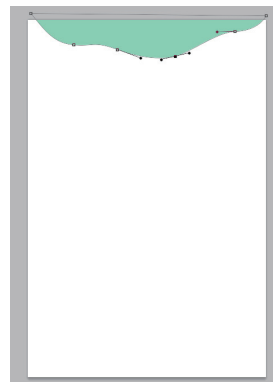
Landscape表示時

STEP ヘッダーをデザインする

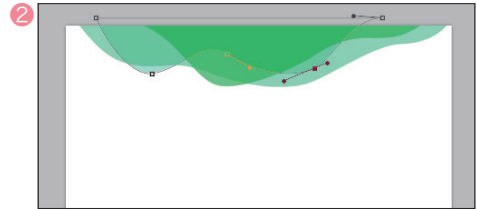
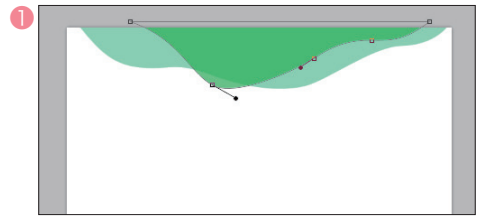
01

曲線を主役に構成したイメージを使用し、柔らかく有機的な印象を持ったヘッダーをデザインします。

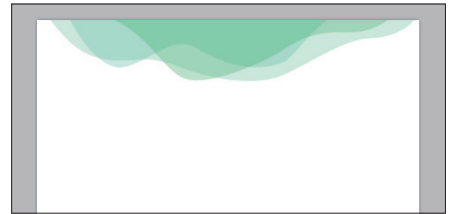
- 1 デザイン構成用のPhotoshopドキュメントをディスプレイ縦位置表示に合わせたサイズで作成します。[ペンツール] を選択し描画色を[#89fac4] に設定して、ドキュメント上部に不規則な曲線で構成されるシェイプレイヤーを描きます。



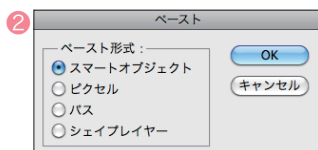
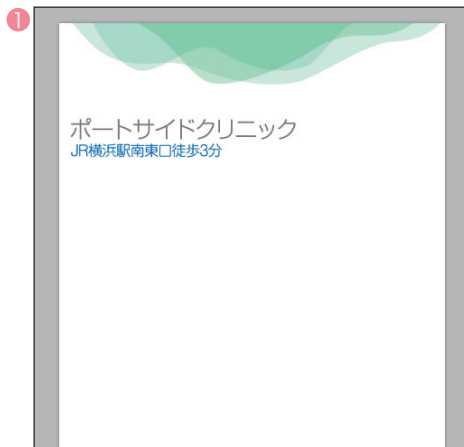
- 2 描画色を [#6bd27e] に変更して、[ペンツール] で別の曲線で構成されたシェイプを前面に追加描画します^①。さらにその前面に別のシェイプを [描画色：#ade9d6] に設定して描き加えます^②。



- 3 それぞれのシェイプレイヤーの不透明度を [30～50%] 程度に変更し、レイヤーの描画モードも [乗算] に変更します。3種類の不規則な曲線で構成されたシェイプレイヤー同士が透過して、柔らかいパターンイメージになります。



- 4 サイト名と強調したいサブコピーなどを入力し、それぞれのフォントやサイズを設定します^①。さらに、Illustratorで作成しておいたロゴマークを [ベクトルスマートオブジェクト] としてペーストし、サイズや位置を調整しておきます^{②③}。



STEP アイコン状のメニューをデザインする

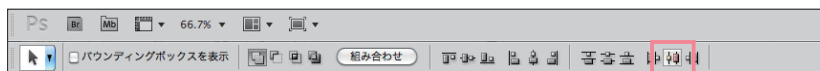
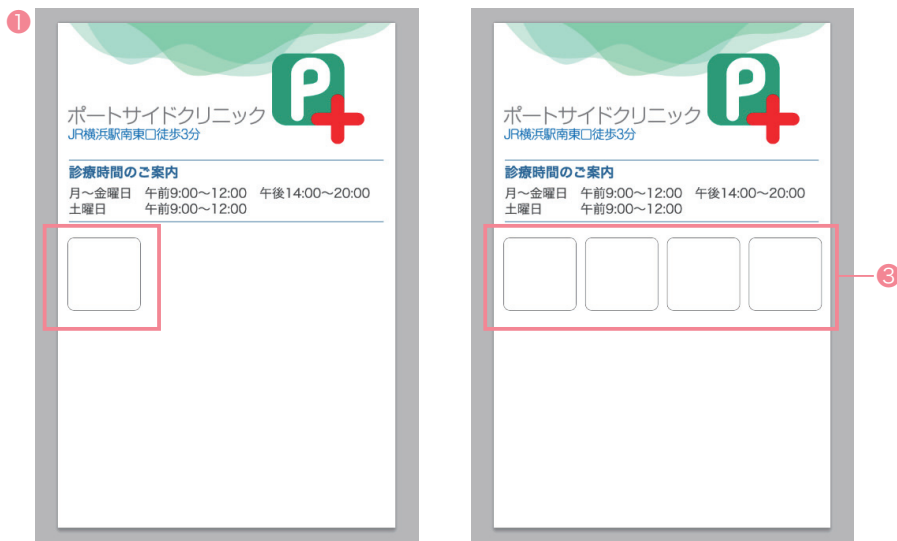
02

クリニックの診療時間案内やほかページへのリンクなど、トップページに掲載する要素をレイアウトします。アイコン状のメニューは、絵柄部分がそれぞれ同程度のサイズになるように注意してデザインします。

- 1 サイトのタイトル名の下に、クリニックの診療時間など常時掲載情報となるテキストを入力して、フォントやサイズなどを調整しておきます。

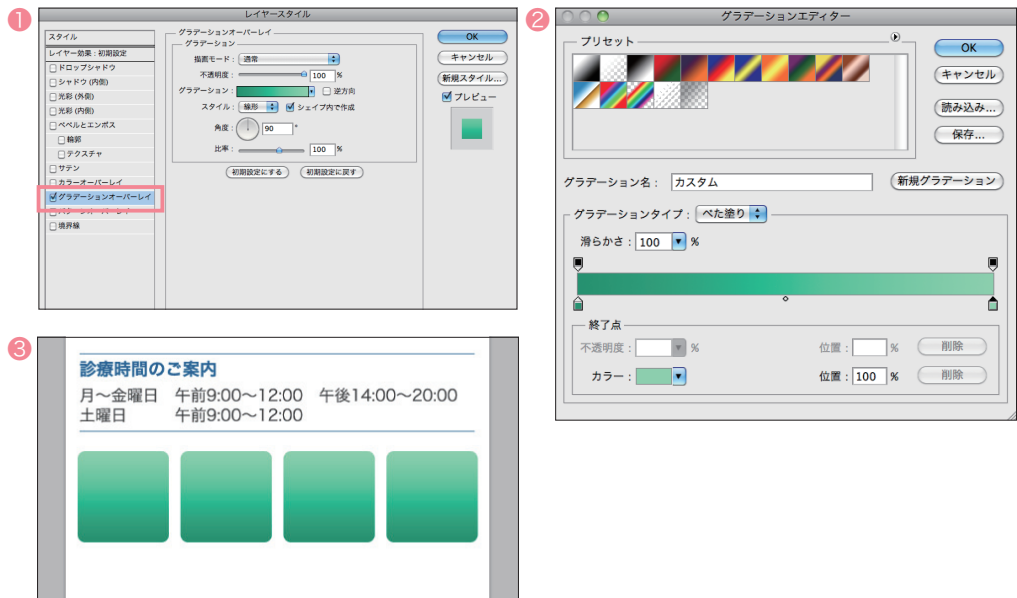


- 2 [角丸長方形ツール] で [丸み: 12px、描画色: #ffffff (白)] と設定し、140px四方程度のサイズの角丸正方形シェイプを描画します①。[パスコンポーネント選択ツール] で角丸正方形シェイプを3回複製して4個に増やし、[オプションバー] の [水平方向中央に分布] をクリックして角丸正方形シェイプを水平方向に均等配置します②③。



2

- 3 角丸正方形をレイアウトしたシェイプレイヤーに、[グラデーションオーバーレイ] レイヤースタイルを適用します。[レイヤースタイル] ダイアログでは、[描画モード：通常、不透明度：100%、スタイル：線形、角度：90°] と設定し①、グラデーションの使用色は [#009267][#8ff6b9] の2色に設定します②③。



- 4 さらに [ドロップシャドウ] レイヤースタイルも適用します。[レイヤースタイル]ダイアログでは、[描画モード：乗算、不透明度：100%、角度：120°、距離：4px、スプレッド：0%、サイズ：4px] と設定します①。レイヤースタイル適用後、角丸正方形シェイプそれぞれの下に各メニュー項目名を入力し、フォントやサイズを設定しておきます②③。



5

角丸正方形のシェイプレイヤーとそれぞれの下に入力したメニュー項目のレイヤー全てを [レイヤー] パネルで選択した状態で、[移動ツール] で option (Alt) キーを押しながら下方へドラッグして、アイコンメニュー領域全体を複製します^①。位置を調整した後、複製したメニュー項目のテキストをそれぞれの正しい名称に入力し直しておきます^②。

①



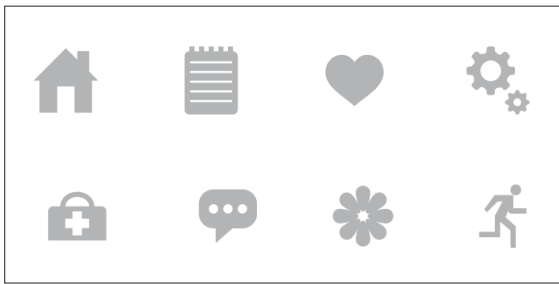
②



6

角丸正方形シェイプ内にレイアウトするピクトグラムは、Illustrator で用意します。8種のメニュー項目の内容に合うようなシンプルな形状のピクトグラムを準備して^①、それぞれを Photoshop ドキュメント上に [スマートオブジェクト] として一つずつコピー&ペーストしてサイズや位置を調整します^②。アイコンそれぞれのレイヤーにも [ドロップシャドウ] レイヤースタイルを適用して、アイコン自体にも立体感を出します^③。

①



②



③

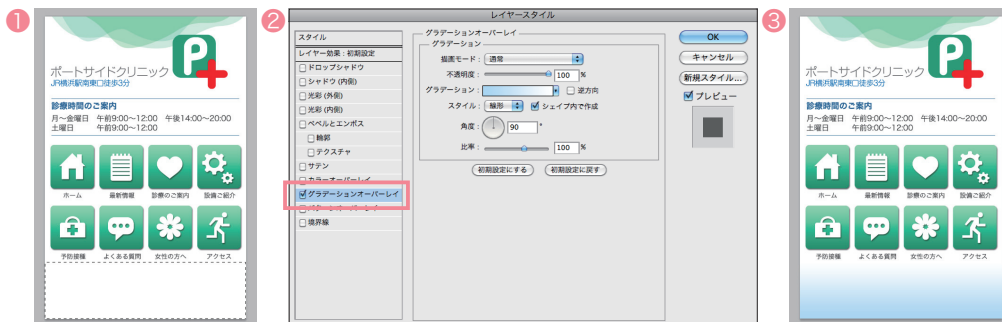


STEP 03 フッター領域をレイアウトする

03

このトップページでは写真画像を全く使用していないため、全体がシンプルな印象になっています。より柔らかな印象を出すために、フッター領域にイラストを挿入します。

- 1 最前面に新規レイヤーを作成し、ページ下部のメニュー項目に掛からない長方形範囲を選択して [#ffffff (白)] で塗りつぶします①。[グラデーションオーバーレイ] レイヤースタイルを適用し、白色の領域が下から上へ向かって淡い水色～白に変化するグラデーションになるように設定します。[レイヤースタイル] ダイアログでは、[描画モード:通常、不透明度:100%、グラデーション使用色:[#b9defeff][#ffffff]、スタイル:線形、角度:90°] と設定します②③。



POINT

領域をグラデーションで塗りつぶしたい時、[グラデーションツール]ではなく[グラデーションオーバーレイ]レイヤースタイルを利用すると、あとで色を変更したい場合や対象レイヤー内のグラフィックを變形したい場合などに編集が容易になります。

- 2 Illustratorで描いておいたイラストオブジェクトをフッター領域にペーストし、サイズや位置を調整します。メニューの角丸正方形と同色の[グラデーションオーバーレイ]レイヤースタイルを適用して統一感を出します①。最後にコピーライト表記を追加して、ページ全体のレイアウトは完成です②。



STEP 必要な画像を書き出してページをコーディングする

04

Photoshopドキュメントから必要な画像データを書き出し、ページをコーディングします。角丸正方形のメニュー部分は、ビクトグラムのみを画像として書き出し、そのほかの領域はCSSでレイアウトを指定します。

- 1 ヘッダーの背景とサイトのタイトルをそれぞれ別個の画像として書き出します。サイトタイトルは背景が透過するPNGデータとします。



- 2 ビクトグラム画像は、[ドロップシャドウ]レイヤースタイルで追加された陰の領域を含め、透過PNG形式で書き出します。全てのビクトグラムを同サイズの画像として用意します。また、フッターはイラスト部分のみを透過PNG画像として書き出しておきます。



- 3 ヘッダー領域から診療時間などの情報を掲載するエリアをコーディングします。ヘッダーの背景画像はディスプレイサイズに合わせて自動的に調整されるように、サイズを100%と指定しておきます。



```
01 <header>
02 <h1></h1>
03 </header>
```

HTML

```
01 header {
02   background: url(../img/header_bg.gif) no-repeat 10px 0;
03   background-size: 100%;
04
05 }
06 header h1 {
07   padding: 20px 0 0 10px;
08 }
```

CSS

4

角丸正方形のアイコンを均等に並べたメニュー領域をコーディングします。リンクタグの「title」指定がそのままテキストとして表示されるように指定し、テキストを含めた領域全体がリンクボタンとして機能するように調整します。



```

01 <nav class="navi">
02 <ul>
03 <li><a href="#" title="ホーム"></a></li>
04 <li><a href="#" title="最新情報"></a></li>
05 <li><a href="#" title="診療のご案内"></a></li>
06 <li><a href="#" title="設備ご案内"></a></li>
07 </ul>
08 <ul>
09 <li><a href="#" title="予防接種"></a></li>
10 <li><a href="#" title="よくある質問"></a></li>
11 <li><a href="#" title="女性の方へ"></a></li>
12 <li><a href="#" title="アクセス"></a></li>
13 </ul>
14 </nav>

```

```

01 nav img {
02 padding: 10px 11px;
03 width: 48px;
04 height: 50px;
05
06 --- ボタンエリアを角丸正方形に
07 border-radius: 6px;
08     -moz-border-radius: 6px;
09     -webkit-border-radius: 6px;
10
11 --- ボタンエリアの背景グラデーションを指定
12 background: -moz-linear-gradient(top, #8cf4b7, #019268);
13 background: -webkit-gradient(linear, left top, left bottom, from(#8cf4b7),
14     to(#019268));

```

```

14 --- ボタンエリアのシャドウを指定
15 -moz-box-shadow: 0 2px 2px rgba(0,0,0,0.7);
16 -webkit-box-shadow: 0 2px 2px rgba(0,0,0,0.7);
17
18 nav ul {
19     margin: 0 auto 10px auto;
20
21 }
22 nav li {
23     margin: 0;
24     float: left;
25     text-align: center;
26     width:80px;
27
28 }
29
30 --- リンクのtitle文字列をリスト要素の後に表示
31 .navi a:after {
32     display: block;
33     margin:0 auto;
34     content: attr(title);
35     font-size: 12px;
36     width: 80px;
37     text-align: center;
38 }

```

5 最後に、フッター領域にPhotoshop上で指定したカラーと同様のグラデーションを指定し、書き出したイラストをレイアウトしてページを仕上げます。

```

01 <footer>
02 <p>&copy; 2012 Portside Clinic All Rights Reserved.</p>
03 </footer>

```

HTML



```

01 footer {
02     clear: both;
03     height: 88px;
04     font-size: 10px;
05
06 --- フッターの背景にグラデーションを指定
07     background: -moz-linear-gradient(top, #ffffff, #badeff);
08     background: -webkit-gradient(linear, left top, left bottom, from(#ffffff),
09     to(#badeff));
10 }
11 footer p {
12     background: url(..img/footer_bg.png) no-repeat bottom right;
13     background-size: 50%;
14     width: 95%;
15     margin: 0 auto;
16     line-height: 88px;
17 }

```

CSS

化粧品ブランドのサイトトップページ

タイトル部分の背景に、テクスチャ的な写真画像を配置したサイトのトップページを制作します。メインメニューはリスト形式のバーでシンプルに構成します。



Portrait表示時

Landscape表示時

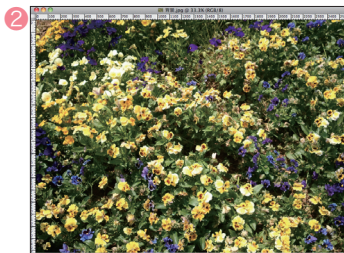
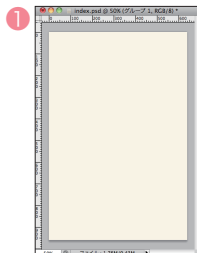


STEP 背景・タイトル部分をデザインする

01

ページ上部の背景として、花壇の写真画像をテクスチャ的に使用します。タイトルエリアの罫線は、ページコーディング時にCSSで指定します。

- 1 デザイン構成用のPhotoshopドキュメントをディスプレイ縦位置表示に合わせたサイズで作成します。描画色を [#fbf8eb] として、ドキュメントの背景レイヤーを同色で塗りつぶします①。タイトル部分の背景として使用する写真画像を、別途用意しておきます。リピート配置しても継ぎ目が目立たないような、不規則な細かい絵柄の画像が適しています②。



カフェサイトトップページ

カラフルなアイコンをモチーフにしたリンクメニューが特徴的な、カフェサイトのトップページをデザインします。背景画像にもカラフルなストライプを使用し、メニュー部分は2種類の背景画像で一つのリンクボタンを構成します。



Portrait表示時



Landscape表示時

STEP 背景～メインビジュアルエリアをデザインする

01

カラフルなストライプ画像をページの背景として使用します。[長方形ツール] でシェイプとして描いたストライプパターンの輪郭をアレンジして、フリーハンドで描いたパターンのように仕上げます。

- 1 デザイン構成用のPhotoshopドキュメントをディスプレイ縦位置表示に合わせたサイズで作成します。[長方形ツール] で、横長のライン状の長方形のシェイプレイヤーを [描画色: #f0c986] として描画します。



ホテルサイトトップページ

画面サイズの変化に合わせてカラーの背景バーや野線が伸縮するデザインの、サイトトップページを制作します。背景画像は境界がページ背景色に自然にとけ込むようなイメージで用意します。



Portrait表示時



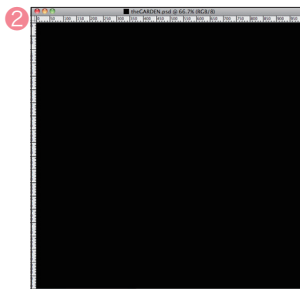
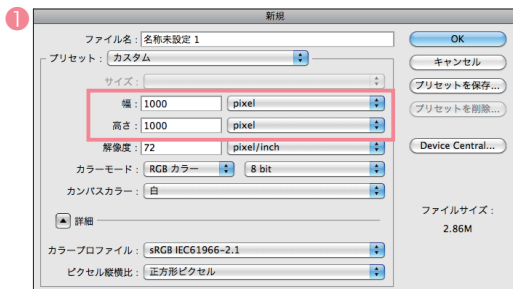
Landscape表示時

STEP 1 メインビジュアルエリアをデザインする

01

大きめの写真画像をメインビジュアルとして配置した、サイトのトップページをレイアウトします。写真イメージを強調したいときは、通常の作業時より大きめのサイズで作業用ドキュメントを作成し、イメージ画像も大きくレイアウトします。

- 1 通常のスマートフォンサイト制作時よりも大きいサイズで、Photoshopで新規ドキュメントを作成します。この作例では、[幅：1000px、高さ：1000px]のドキュメントを作成し、レイアウトを行っています①。新規ドキュメントを作成したら、背景レイヤーを黒(#000000)で塗りつぶしておきます②。



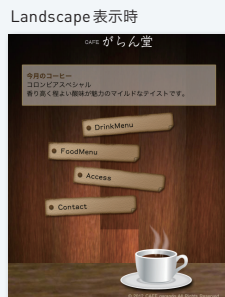


リアルなテクスチャを活かしたカフェサイトトップページ

木目や古い紙などのリアルなテクスチャ感を利用して、ウッドハウスのようなナチュラルな空間を模したカフェサイトのトップページをデザインします。



Portrait表示時



Landscape表示時

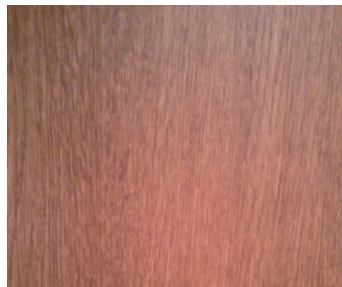
STEP 背景として木目調のパネルを制作する

01

実際に木目のテクスチャを持つ壁や扉などを撮影した画像を素材に、細長い板パネルを繋いだイメージの背景を制作します。

1

木材の表面などをデジカメで撮影し、木目調のテクスチャを用意します。



企画会社サイトトップページ

フォーマットカラーをモノクロームで統一したサイトのトップページをデザインします。ポイントとなるカラーを白色に設定し、サブカラーを白色の不透明度の変化だけで表現するように構成しておくこと、CSS設定で背景色だけを変更することで、サイト全体のフォーマットカラーを変化させたバリエーション表示が簡単に制作できるようになります。



Portrait表示時

Landscape表示時



STEP 01 タブ状のメニューを主体にページをデザインする

01

タブ状のグローバルメニューをアクセントとして、サイトのトップページをデザインします。背景色は黒・アクセントカラーは白と設定し、基本的なフォーマットはモノクロームで構成します。

- 1 Photoshopでのデザインモックアップ制作前に、ピクトグラムなどの必要なパーツをIllustratorで用意しておきます。Illustratorで [RGB カラー] モードで新規ドキュメントを作成し、[ペンツール] 等でメニュー項目4種類のピクトグラムを描画します。文字列の冒頭にアクセントとして使用するピクトグラムのため、黒一色で構成されたシンプルな形状にデザインします。



古着販売ショップサイトトップページ

スキャンした羊皮紙のテクスチャを背景として利用し、セピアカラーを基調に、古びて汚れたようなイメージのサイトデザインに仕上げます。[ブラシツール] で描いた紙の「汚れ」のイメージも、背景として活用します。



Portrait表示時

Landscape表示時

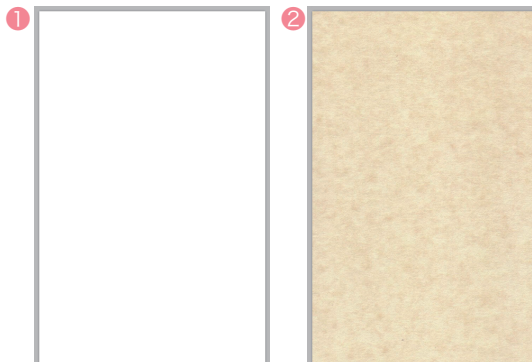


STEP 01 タイトル文字に擦れたようなエフェクトを加える

01

ページの背景に羊皮紙をスキャンした画像を使用し、ヘッダー部分にサイトのロゴをレイアウトします。ロゴは部分的に擦れたようなイメージになるようにアレンジを加えます。

- 1 デザイン構成用のPhotoshopドキュメントをディスプレイ縦位置表示に合わせたサイズで作成します①。羊皮紙のテクスチャを持つ紙素材をスキャンして、デザイン構成用ファイル全体を覆うようにテクスチャ画像を貼付けます②。



IT企業サイトトップページ

iPhoneのホーム画面のように、角丸正方形のアイコンメニューが並んでいるトップページをデザインします。角丸長方形はレイヤーマスクを適用したシェイプレイヤーで光沢感を表現します。



Portrait表示時



Landscape表示時

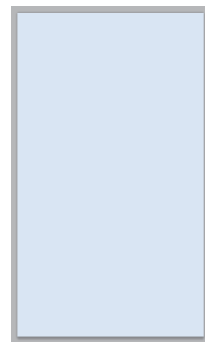
STEP ヘッダー～メインビジュアルをデザインする

01

最初にヘッダー部分とアイキャッチとなるメインビジュアルイメージエリアをデザインします。メインビジュアルは中央部だけに写真イメージがレイアウトされ、背景は単色で表示されるレイアウト構成です。

1

デザイン構成用のPhotoshopドキュメントをディスプレイ縦位置表示に合わせたサイズで作成します。背景レイヤーを [#e4ecf9] で塗りつぶしておきます。



女性向け情報ポータルサイトトップページ

カラフルでポップなイメージのイラストアイコンをメインメニューとして利用した女性向けの情報サイトトップページをデザインします。タイトル文字やアイコンなど、必要なパーツはIllustratorでデザインし、Photoshopドキュメント上にペーストしてデザインモックアップをまとめます。

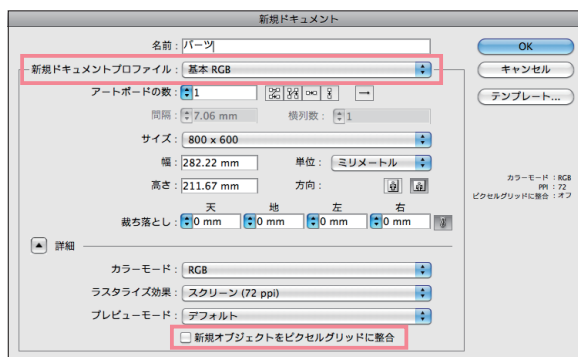


STEP サイトのタイトルをデザインする

01

ヘッダーにレイアウトするサイトタイトルをデザインします。既存のフォントを元に単語ごとにウェイトを変えて構成し、アクセントとなる記号を組み合わせせて仕上げます。

- Illustratorで新規ドキュメントを作成し、サイトのタイトルやアイコンなどのパーツをデザインします。Illustratorの[新規ドキュメント]ダイアログでは、[新規ドキュメントプロファイル: 基本RGB]を選択します。



和食店サイトトップページ

大きなサイズの画像を全面に使用したサイトのトップページをデザインします。CSSでサイズを100%に指定した背景画像をレイアウトすることで、自動的にディスプレイサイズに合わせた大きなサイズ画像が表示されるようになります。



Portrait表示時

Landscape表示時



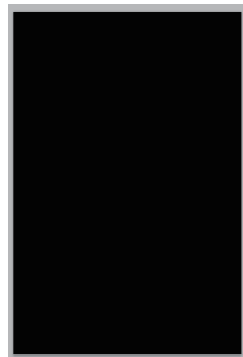
STEP 写真画像をトリミングしてページ背景にする

01

素材として用意した写真をページ全体に掛かるようにレイアウトします。絵柄全体を見せるよりも、トリミングして部分的に表示させると、ドラマチックな印象になります。

1

デザイン構成用のPhotoshopドキュメントをディスプレイ縦位置表示に合わせたサイズで作成します。背景レイヤーを [#e4ecf9] で塗りつぶしておきます。





建築設計事務所サイトトップページ

ページ全体を覆うように1枚の大きなサイズの写真画像を背景として指定し、メニュー項目等前面のアイテムを透過させて、写真のイメージを活かしたサイトのトップページを制作します。



Portrait 表示時

Landscape 表示時



STEP 背景の画像イメージとワイヤーフレームオブジェクトを準備する

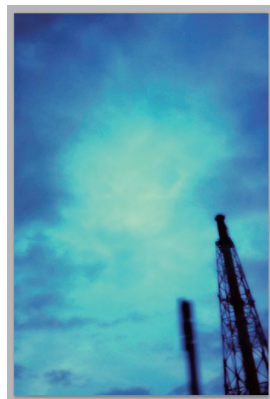
01

背景画像として使用する写真画像のほか、タイトルロゴエリアに背景として組み合わせて利用するワイヤーフレームの立体的なグラフィックを用意します。ワイヤーフレームイメージは、Illustratorで作成します。

- 1 デザイン構成用のPhotoshopドキュメントをディスプレイ縦位置表示に合わせたサイズで作成します。ページの背景として用意しておいた写真画像をペーストし、ドキュメント全体を覆うようにサイズや位置を調整します。

POINT

メインメニューを透過させて表示することを想定しているため、写真画像はテキストやパター的なイメージで利用できるコントラストの弱いものを選択します。



スマートフォンアプリ紹介サイト下層ページ

キービジュアル領域を広く取った、サイトの下層ページフォーマットをデザインします。ヘッダーにトップページに戻るためのボタンを挿入し、ページ下部にほかのカテゴリへリンクするナビゲーションをレイアウトしたベーシックなページにまとめます。

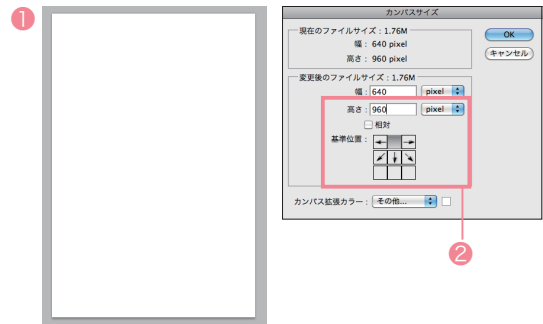


STEP 01 ヘッダーエリアをレイアウトする

01

ネイティブアプリのナビゲーションのように、ヘッダー領域に「戻る」ボタンをレイアウトします。

- 1 デザイン構成用のPhotoshopドキュメントをディスプレイ縦位置表示に合わせたサイズで作成します①。下層ページのデザインモックを作成する際は、コンテンツ分量に合わせて適宜「イメージ→キャンバスサイズ」で表示されるダイアログで「高さ」を追加しながら作業を進めます。ダイアログの「基準位置」で上段のマスを選択すれば、下方向だけにドキュメントを伸長することができます②。



スイーツショップサイト下層ページ

見出しをエリア分割のための罫線のように使用した、下層ページのフォーマットをデザインします。スマートフォン用サイトでは1画面中に掲載できる情報量が限定されることから、縦方向にページが伸長する傾向にあります。特に下層ページでは、コンテンツの連続性や分断がはっきりと判るようなレイアウトが必要です。

Portrait表示時



Landscape表示時

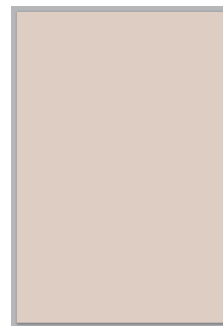


STEP エリアを分割する

01

コンテンツ内容に合わせてエリアを分割します。見出しを仕切り罫線のように利用して、関連性の低いコンテンツを明確に分けておきます。

- 1 デザイン構成用の Photoshop ドキュメントをディスプレイ縦位置表示に合わせたサイズで作成します。コンテンツの分量に合わせて、ページの天地サイズは適宜伸長しながらデザイン構成ファイルの制作を進めます。[背景]レイヤーは [#e5d8c9] で塗りつぶしておきます。



ライブハウスサイト下層ページ

ライブハウスサイトの下層ページフォーマットをデザインします。Webフォントを利用して、特徴あるデザインフォントをアクセントにします。画像を使用しないためページが軽量化し、更新作業も容易になります。

Portrait表示時



Landscape表示時



STEP 背景とヘッダーをレイアウトする

01

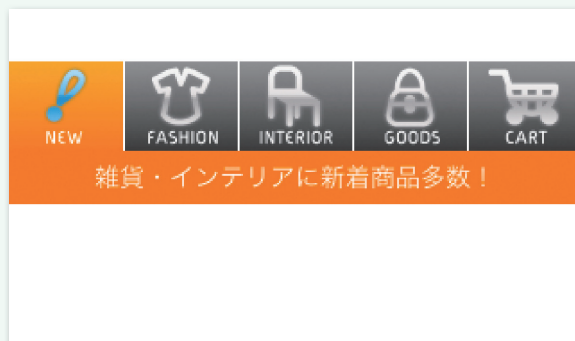
写真画像をテキストチャーのように利用して、ページ背景を作成します。ロゴの色合いに合わせて使用色を限定して、サイトイメージをまとめます。

- 1 デザイン構成用のPhotoshopドキュメントをディスプレイ縦位置表示に合わせたサイズで作成します。コンテンツの分量に合わせて、ページの天地サイズは適宜伸長しながらデザイン構成ファイルの制作を進めます。[背景]レイヤーは [#000000 (黒)] で塗りつぶしておきます。



アイコンをメインにしたアプリ風タブメニュー

タブ部分にピクトグラムを組み込んだ、ネイティブアプリ風のメニューナビゲーションをデザインします。複数のピクトグラムを制作する時は、統一感のあるイメージになるようにデザインします。



Portrait表示時



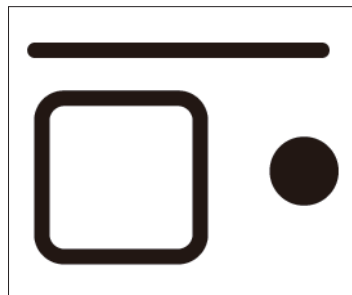
Landscape表示時

STEP 1 ピクトグラムを制作する

01

メニューとして使用するピクトグラムをIllustratorでデザインします。線の太さや線端の処理など、共通した設定で全てのピクトグラムを描画します。

- 1 Illustratorで新規ドキュメントを作成し、必要なメニューのピクトグラム5種を描画します。最初に、サイトのコンセプトに合わせたイメージになるように、オブジェクトに適用する線幅など基本的な描画ルールを決めておきます。この作例では、各エレメントの設定を【線幅:6px、線端:丸型線端、角の形状、ラウンド接合、角丸の半径:12px】とし、ディテールの描き込みではべた塗りの領域を使用するルールを設定しました。親しみやすく女性的なイメージのデザインエレメントです。



説明テキストを追加したリストメニュー

各項目の説明文をエリア内に挿入したリストメニューをデザインします。エリアの右端にピクトグラムをレイアウトし、タップを促す構成です。



Portrait 表示時

Landscape 表示時



STEP 1 メニューエリアをデザインする

01

最初に角丸長方形シェイプを元に、エリアの背景をデザインします。[グラデーションオーバーレイ][境界線] 両レイヤースタイルを利用します。

- 1 デザイン構成用のPhotoshopドキュメントをディスプレイ縦位置表示に合わせたサイズで作成します。背景色を [#08014c] に設定しておきます①。
[角丸長方形ツール] を選択して [オプションバー] で [丸み: 8px] と指定し、メニューエリアの1単位となる角丸長方形シェイプを作成します②。





コンテンツを開閉表示するシンプルなアコーディオン

タイトルをタップするとコンテンツが拡張表示される、所謂「アコーディオン」タイプのパーツをデザインします。タイトル領域とコンテンツ領域のカラーを同系色でまとめると、全体に統一感のあるイメージになります。



STEP タブタイトルをデザインする

01

タイトル領域の背景は、角丸長方形でタブ状にレイアウトします。閉じた状態では角丸長方形、コンテンツを開いた状態では、左右下端は角丸ではなく直角になるようにシェイプをアレンジします。

- 1 デザイン構成用のPhotoshopドキュメントをディスプレイ縦位置表示に合わせたサイズで作成します。[角丸長方形ツール] で、[丸み：12px]として横長の角丸長方形シェイプレイヤーを作成します。

